



# 三星の風

## 三星塾—二十四人の先輩による授業

十一月二日(木)、第二回となる三星塾が開催されました。三星塾とは、平成十五年に創立八十周年記念行事の一環として始まり、三年に一度開催されるものです。生徒にとっては在学中、たった一度の体験です。今回は、24のクラス毎に卒業生を招いて授業を行う「先輩授業」に加え、「授業公開」「公開シンポジウム」を新たに設定しました。「公開シンポジウム」では、青山三郎同窓会長と井上明文校長の基調講演で、鹿屋高校の過去から現在、未来に至るまでの歩みを参加者全員で共有しました。その後、卒業生・保護者・在校生・職員によるパネルディスカッションを実施し、各パネリストの意見をもとに、校訓である「知・徳・体」の「徳」とは何かについて考えました。



午後の先輩授業では、各方面で活躍中の24人の年齢も職業も様々な同窓生が、各クラスでそれぞれの高校時代の思い出にも触れながら、個性溢れる素敵な授業をしてくださいました。



在校生・卒業生を校歌がつなぎます

## 第8号

平成18年12月1日  
鹿兒島県立  
鹿屋高等学校

様々な授業が行われました



「三星健児の夢実現に向けて」というサブテーマの第二回三星塾でしたが、一日を通して、生徒はもちろん保護者や地域の方々にも三星健児の在り方を示すことができたのではないのでしょうか。そして生徒にとっては、行事の随所に今後の高校生活、更には人生をどのように歩いていくべきかという指標が数多く示されていたと思えます。三星塾に参加して感じたこと、考えたことを今後の進路選択や生きていく上での様々な場面で、ヒントとして、或いは命題として、大切にしたいと願っています。

## 剣道部 県勝抜き大会 三位



十一月十九日、伊集院町総合体育館で第二十八回鹿兒島県高等学校勝抜き剣道大会が開催されました。六月の県総体以降、新チームになって初めての県大会でしたが、男子団体戦に於いて第2シードの学校を撃破するなど堂々の3

位入賞を果たしてくれました。大会関係者の話では、本校としては十九年ぶり2度目の入賞だということでした。高校では、剣道の県大会は年に3回しかありませんが、その最初の大会で3位に入賞できたことは、部員たちにとっては大きな自信となったことと思います。

さて、来月には全国・九州大会につながる県の予選が控えています。今大会の経験を糧に、次回

していききたいと思います。剣道部員の今後の更なる活躍に期待します。

## 全国国際書道展大賞受賞

去る十一月十八日(土)に開催された平成十八年度肝属地区教育振興大会において本校書道部と二年六組の樋高雄将君が表彰されました。これは肝属地区の教育スポーツ振興に貢献のあったものとして表彰されるのですが、本校においては昨年度の第十四回国際高校生選抜書展の団体優勝と個人の最高賞にあたる文部科学大臣奨励賞を受賞したことに對して贈られたものです。この表彰に恥じぬよう今後も練習に励んでいきたいと思えます。

また、今年度の第十五回国際高校生選抜書展では、団体賞として優秀賞をいただき、個人賞では二年二組本松弥奈さんが大賞に輝きました。二年連続大きな賞をいただき、大変うれしく思うと同時に更に引き締めて活動に励んでいきたいと思えます。

## 公開授業および小中高大連携

十一月二十二日(水)に、「学力向上における小・中・高・大連携の果たす役割—基礎学力を高めるための—」わかる授業」とは—のテーマのもと、本校において公開授業および小中高大連携の意見交換会が実施されました。日頃行っている授業を公開し、指導内容・指導方法について多くのご意見をいただきました。また、地域教科研究会では、大学を含めた連携の方向性や基礎学力を高めるための授業のあり方について分科会ごとに積極的な議論がなされました。

### 修学旅行ー二年生

二年生は十一月七日から十一日にかけて、七年ぶりにマレーシア・シンガポールへの修学旅行を実施しました。英語を用いた国際的な体験をすること、異文化を理解し尊重する精神を涵養すること、団体行動を通して集団生活の決まりやマナーを守り、級友との親睦を深めることなどを目的として実施しました。十一月七日、一班は三時半、二班は四時半という早朝に学校へ集合し、諸注意の後、クアラランポールに向けて出発しました。初めて海外を訪れる生徒がほとんどで、出入国の審査では、緊張していた生徒も多いようでした。飛行機の中では、映画を見たり、ゲームを楽しんだりして過ごしていました。途中、強風と現地でのスコールのため予定より遅くなりましたが、無事にホテルに到着し、遅めの夕食をとり就寝しました。二日目は、修学旅行の大きな目的である学校交流会のため、タウン・アドゥブルラザック大学を訪問しました。歓迎セレモニーでは、歓迎の言葉に続き、マレーシアの伝統的な音楽と踊りを披露していただきました。綺麗な衣装に加え、華麗な踊りや歌声に感動しました。本校からもソーラン節と合唱を披露し、互いに文化的な交流ができました。その後は、グループごとの交流を行いました。最初はぎこちない様子でしたが、ゲームを楽しんだりしながら、若者同士すぐに打ち解けていました。相手の学生さんの流暢な英語に対して、本校生も身振り手振りを交えながら、懸命に英語で話していました。苦勞しながらも、相手と意思疎通ができ、理解し合えたことに達成感と喜びを感じていたようです。



ウン・アドゥブルラザック大学の先生方と学生さんには、温かく迎えていただき、交流会のために様々な心配りや工夫をして頂き、心から感謝いたしております。その日の午後は、クアラランポール市内で王宮・国家記念碑・国立モスク・独立広場などを見学し、夕食はマレーディナーショーを見ながらいただきました。三日目は、マラッカへ移動し、セントポール教会、オランダ広場、サンチャゴ砦などを見学しました。地理的好条件から東西の文明と交易の交差点となったこの街で、ポルトガル・オランダ・イギリスの植民地支配が創り上げた独特の異国情緒を体感し、歴史を感じる日となりました。四日目は、シンガポールへ入国しました。陸路で国境を越えるという貴重な体験ができました。シンガポールでは、マライオン公園、フーバー丘などを見学し、午後はオーチャード通りを散策し、土産物などの買い物をしました。シンガポールでは綺麗な街並みに加えて、クリスマスに向けてイルミネーションが飾り付けられ、近代的でかつエキゾチックな街並みにアジア文化が集結したエネルギーを感じました。夜は、世界初の夜だけ開園する動物園のナイトサファリを見学しました。夜行性動物が、自然に近い状態で飼われていたが、特にボンゴ、インドサイなどの絶滅の危機にある動物も多く飼育されており、地球の環境問題を考えさせられる夜になりました。その後、シンガポール空港から夜行便で日本へ向け、帰国の途につきました。

十一月十一日早朝、一班は福岡空港、二班は関西空港に到着し、午後には鹿屋へ帰ってきました。五日間という短い旅行でしたが、学校交流会をはじめ、いろいろなことを実際に体験することで、より深く文化や生活



活に触れ、感動的な出会いや発見ができたと思えます。この若い時期に海外を旅し、広い視野を身につけ、国際理解が得られたということが、二一世紀を生きる生徒諸君の世界観・人生観を広げることに役立つことと信じています。

#### 生徒の感想文から

修学旅行を通して、初めて海外へ行ってみて、日本との文化の違いや習慣を学ぶことができました。夜にはお湯が出なかったり、様々なバブリングもあつたけれど、その事で「日本は本当に水にも恵まれていて、私たちは常に不自由のない生活を送っているんだ。」と実感しました。また、言語の違いもあり、自分の伝えたいことがうまく伝わらず、身振り手振りで表現するなど、今までの自分の英語の知識を思うように使うことができなませんでした。文法も大切だけれど、実践力も身につけなければならぬことが分かりました。

海外の人々はとても親切で、積極的に、親しみやすい人ばかりでした。言語も生活も文化も違うけれど、私たちが気持ちは変わらないと思えました。今回の旅行で、人との交流などいろいろな出来事を経験し、自分に足りないものがあるということを感じました。また、普段、何でもないと思っていることのすばらしさに気づき、感動するなど、自分の国や他の国のすばらしさがわかりました。これらの経験を勉学や日々の生活に活かしていくことができたらよいと思います。

### 秋季大会報告②

- ・陸上部ー県駅伝競走大会区間賞第一区第3位、同大会女子の部第5位
- ・ボート部ー第18回全国高等学校選抜競漕大会九州地区予選女子シングルスカル第 3位
- ・書道部ー九州女子大学主催第19回高等学校揮毫大会優秀作品賞、同大会北九州市教育委員会賞、平成18年度肝属地区教育振興大会における表彰、地区揮毫大会大賞、国際書道展大賞
- ・野球部ー第4回サンロードウオークinかのや特別賞
- ・バスケットボール部ー地区大会女子団体優勝、同大

会男子準優勝

・剣道部ー県勝ち抜き剣道大会団体3位

### リラクゼーション講習会

十一月十日(金)、受験を間近に控えた三年生を対象に、緊張やストレスを和らげ、自己管理できるような訓練法を身につけるように、「受験時上り防止・集中力アップにつながる呼吸法」のテーマ・内容の講習を実施しました。講師の薬剤師田中淳仁先生の指導のもと、三年生も心身のコンディションを崩さないためのコツを見つけたようです。

### 12月の主な行事

1日(金)	～6日(水)
期末考查	
4日(月)～8日(金)	
	三年生進路検討会
6日(水)	防災訓練
8日(金)	クラスマッチ
11日(月)	～
	三年生三者面談
21日(木)	学力検討会
22日(金)	終業式
25日(月)～	冬季課外
28日(木)	仕事納め

毎月発行するこの「三星の風」は、鹿屋高校のホームページにも掲載されています。

<http://www12.synapse.ne.jp/kanoyakoukou/>